



国民へ声かけの輪を広げる

実行委員長	三宅 康史	救急専門医 一般社団法人臨床教育開発推進機構 理事
実行委員	石丸 泰	一般社団法人環境情報科学センター 調査研究室長 技術士（環境部門） 理学療法士
実行委員	日下 博幸	筑波大学 計算科学研究センター 教授 地球環境研究部門主任
実行委員	登内 道彦	一般財団法人気象業務支援センター 国際事業部長 気象予報士
実行委員	新津 研一	株式会社USP ジャパン 代表 一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事 事務局長
実行委員	渡部 厚一	筑波大学 体育系 教授
連携	環境省大臣官房 環境保健部 企画課 熱中症対策室 (実行委員は氏名50音順) (2024年4月現在)	

- 全国の自治体・企業やメディア・地域コミュニティなどが**官民一体**で、熱中症予防の声かけの輪を広げていくプロジェクト。
- 2011年に発足。
- 人・自治体・企業・・・みんなで「声をかける」というコミュニケーションの力で**熱中症による死亡者ゼロ**を目指しています。

## ① 省庁、自治体との連携



国土交通省



農林水産省



啓発マグネットシート



温度計付きカードやポスター啓発

## ② 民間企業との連携



# 主な取り組み(2)

## ③ 行政・教育現場向け啓発活動

### 全国の自治体に無料提供

啓発うちわ 10万枚 / ポスター 1,000枚  
(応援：塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会)



片面はブランドPR  
片面は予防啓発

啓発うちわ+飴  
6,000セット  
(応援：カンロ)



啓発うちわ+甘酒  
3,000セット  
(応援：森永製菓)



### 全国の消防機関に無料提供

啓発冊子 & 汗ふきシート 2万セット  
(応援：花王)



### 全国の小学校に提供

啓発冊子  
10万部 (応援：キリンビバレッジ)  
10万部 (応援：森永製菓)



### 全国の高等学校に提供

啓発うちわ 8万枚  
(応援：FT資生堂)



片面はブランドPR  
片面は予防啓発

# 主な取り組み(3)

## ④ 官民連携イベント

大阪道頓堀  
(後援:大阪市/協力:森永製菓)



名古屋駅JRゲートタワー  
(後援:名古屋市/協力:キリンビバレッジ)



福岡JR天神駅前  
(後援:福岡市/協力:森永製菓)



## ⑤ メディア



## ⑥人材養成

### 熱中症対策アドバイザー

後援



夏季のイベントやスポーツ大会会場など熱中症発生リスクの高いシーンで適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成する講座です。

2017年スタート。WEB受講&試験により、実践的に学んでいただいています。

アドバイザーの方々は、イベント会場などの場で活躍されています！

夏のイベント・スポーツシーンで活躍！  
**熱中症対策アドバイザー養成講座**  
主催：熱中症予防声かけプロジェクト  
後援：環境省

全国**2万4,880人**  
熱中症対策アドバイザー



- 講座修了試験に合格すると、「熱中症対策アドバイザー」の称号を使用することができます。熱中症対策アドバイザーカードを差し送いたします。



- 合格者には「熱中症対策アドバイザー」専用ビブスを差し送いたします。夏のイベントなどで便利にご利用いただけます。



- 講座で学んだ知識を活かし、夏のイベント運営などのシーンで適切な熱中症対策を行うことができます。



など、活躍できるフィールドは多数！



## 1. スポーツ庁との連携目的

官民一体となって、暑い時期に、運動やスポーツそしてスポーツ観戦をする皆様に熱中症予防や対策方法を啓発する事で、夏のスポーツシーンを楽しんでもらう。

→夏に運動人口を減らさないことで国民の健康を守る！

## 2. 今夏の連携に向けた提案

### ① 連携啓発ポスターの作成

ロゴ連携イメージ→



熱中症予防 声かけプロジェクト  
～ひと涼みしよう～



Sport in Life

※熱中症予防声かけプロジェクトは、スポーツ庁の「Sport in Lifeコンソーシアム」に加盟し、熱中症対策を通じてスポーツ実施率の向上に取り組んでいます。

### ② 連携WEBコンテンツの制作

### ③ リアル連携（自治体のスポーツ活動との連携など）

## 3. 来年度に向けた提案

2026年度「ひと涼みアワード」スポーツ庁長官賞の設定